



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

鎌倉玉縄城域の自然生態系 —鳥・蝶・魚—

『三人の研究者による貴重な記録展』

令和4年9月16日～令和5年2月10日
龍寶寺 玉縄歴史館ギャラリー



鎌倉の蝶

浅野勝司

地元鎌倉市の蝶を調べようと思いつき、10年間、鎌倉市内の中央公園、広町緑地、十二所〜衣張山を中心に晴天の日を選び年間 50〜60 日間観察を行いました。観察は採集でなく写真を中心でおこない、「鎌倉市の蝶」の冊子にまとめました。



鎌倉の野鳥

川上克己

展示した写真は、里山を追われてゆく生き物たちを惜しみ、記録として長期間に撮り溜めたものの中の鳥類の一部です。私は、この里山の生態系が再び豊かになり、生き物も山野草もこの里山に戻ってくれることを願いながら、今も里山再生の活動をしています。



鎌倉の淡水魚

八鳥洋二

鎌倉に在住している方々が、身近なお散歩コースの中で、ささやかに楽しめる発見の1つとして、身近な川に生息する魚にフォーカスを当て、「お魚写真」を通じて様々な切り口で発信するようにになりました。そして更なる目標は、市内の全河川を制覇すること。



鎌倉・龍寶寺 玉縄歴史館ギャラリー
開館時間 9:30～16:00
入館料 大人200円 子供100円



詳しくはウェブサイトへ！